

暑かった夏がウソのように、朝晩は寒くなってきましたね
気温の変化は体調を崩しやすいので皆様、風邪などには十分お気をつけ下さい★

今回の歯っぴータイムズのテーマは「**歯周病と定期検診**」です。
皆さん、「**歯周病**」という言葉は聞いたことがあると思います。
歯周病がどんな病気なのかご存じですか？

こちらの項目に当てはまることはないですか？

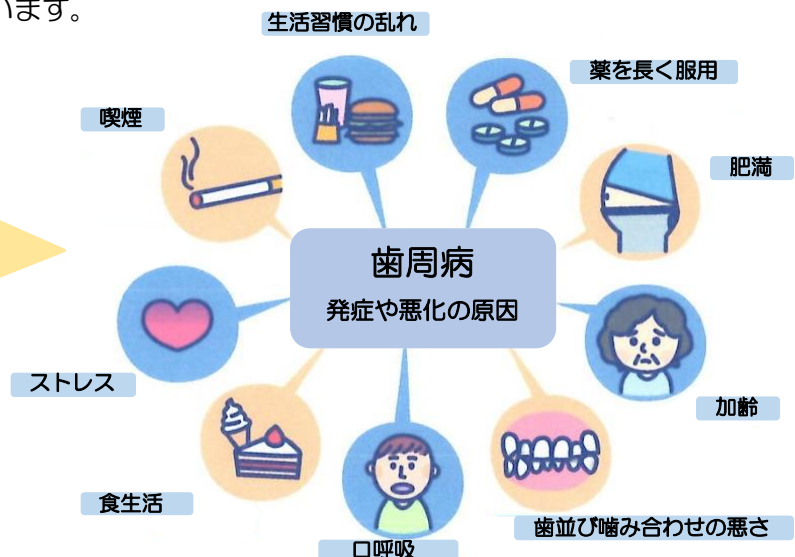


当てはまる項目がありましたら、もしかしたら歯周病になっているかもしれません。

そもそも歯周病って？

歯周病は歯垢(プラーク)がきっかけでおこる歯周組織の病気です。歯垢とは、食べかすや歯の垢(あか)ではなく細菌の塊です。1mg中に数億もの細菌が棲みついていると言われており、その中の歯周病原菌が出す毒素で歯肉に炎症をもたらします。しばらくすると、歯垢はやがて唾液中のミネラルと結合して石のように硬くなり歯石となります。歯石は歯と歯肉の間の歯周ポケットに溜まり、歯肉を刺激し続け、やがて歯を支えている骨(歯槽骨)を溶かしはじめます。歯周病がひどくなってくると、歯がグラグラするのはこのためで、歯を失う原因はムシ歯より多いと言われています。

歯周病と大きく関わりがあるものです。
このようなものが原因となって、歯周病が進行しやすくなってしまいます。



歯周病から歯を守るために・・・

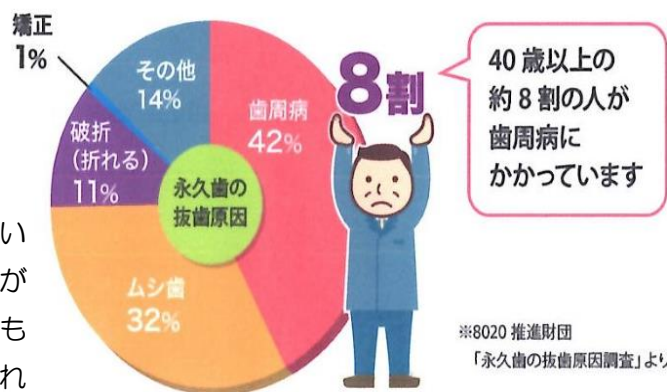
日本人の80歳時の平均残存歯数は、他の先進国と比べて極めて低く、残念ながら2016年の調査で約17本（予防先進国スウェーデンでは25本）という結果が出ています。

これからの日本は「人生100年時代」が到来すると言われています。長い人生の中で、美味しいものを食べ、素敵な笑顔を保って健康的な生活を送るためには歯はとても大切な役割があります。

歯を失くしてしまう原因は・・・

**歯が抜ける原因は老化ではありません。
ムシ歯と歯周病がその大部分を占めており、
特に歯周病は最大の原因になっています。**

歯周病は痛みなどの自覚症状がないまま静かに進行していきます。そのため、知らず知らずのうちに歯を支える骨が溶かされ、気づいた時には手遅れになってしまうケースも多いのです。そして、一度治療をして治った後も、手入れが行き届かない所から再発しやすいのが特徴です。



歯を守るために・・・

ご自宅での毎日のケアと歯科医院での定期検診（メンテナンス）が大切です。

毎日のケアで大切なことは・・・
プラークコントロールです。
プラーク（歯垢）は、歯石になる前の段階です。柔らかい汚れなのでハブラシで落とすことができます。プラークコントロールを実践していると、歯石の形成を抑えることに繋がるため、付着したプラークを毎日きれいに除去することが非常に重要です。

定期検診では・・・
毎日頑張って磨いても、お掃除しきれない所は誰も出てしまいます。歯石はハブラシでは落ちないので、専用の機械を使って落としていきます。また患者様お一人おひとりに合わせた歯磨きの仕方をお教え致します。歯周病の検査や虫歯のチェック等も行います。2年に1回を目安に、目に見えない所をレントゲンで確認もしていきます。

及川歯科医院では予防歯科に力を入れています。多くの患者様が、歯周病と虫歯の治療など終えられた後も定期検診に来て下さっています。患者様に健康でよりよい生活を送っていただけるようお手伝いさせていただければ幸いです。スタッフ一同お待ちしております。

予防検診のメリット

- 1 定期的に専門家によるケアを行うためムシ歯や歯周病を予防することができます
- 2 歯周病の原因となる歯と歯肉の間の歯垢や歯石を取り除きます
- 3 トラブルが少なくなるため結果的に医療費も減り経済的です
- 4 歯や歯ぐきの掃除を行うためお口を清潔に美しく保つことができます



及川歯科医院ホームページ

益子町 及川歯科

検索

院長・スタッフブログ随時更新中！

ぜひご覧下さい♪